現代システム科学研究科 研究生の登録を希望する皆さま

大阪公立大学大学院現代システム科学研究科では、研究生の受け入れを行っています。
研究生の登録を希望する方は、【登録申請資格】を確認のうえ、以下の手順を行い、お問い合わせください。

【留意事項】
本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

〔手順〕

【登録申請資格】と【登録申請時期】を確認。

【登録申請資格】と【登録申請時期】を確認してください。登録申請資格に該当しない場合や登録申請時期が過ぎている場合は、登録申請ができません。

興味がある研究分野の教員を確認。

「大阪公立大学　臨時お知らせサイト」から「受験生の方」ー「【大学院】入試情報はこちら」に掲載の、現代システム科学研究科「2027年度春入学　博士前期課程　学生募集要項」で、興味がある研究分野の教員を確認してください。

研究指導を希望する教員に連絡する。

興味がある研究分野で、どんな研究がしたいかについて自身の考えをまとめ、研究生登録を希望することを記載して、研究指導を希望する教員に以下の書類を添えて、連絡をしてください。

※登録を希望する時期の申請締切日（予備審査申請が必要な場合は予備審査申請締切日）の2週間前までに、連絡すること。

指導教員依頼時に教員に送付する資料
・履歴書（指定様式のExcelファイルを使用、送信時はパスワードを設定）
・これまでの研究経過（形式自由・「これまでの研究経過」という文字と名前を文書の始めに記載すること）
・今後の研究計画（形式自由・「今後の研究計画」という文字と名前を文書の始めに記載すること）
・【登録申請資格】の日本語能力の確認を行う登録申請者該当者は、日本語能力について申告。
指導教員として希望する教員に承諾を得ることができた場合は、下記の問合先まで、以下の内容をメールしてください。

指導教員になってもらう承諾を得ることができた場合は、【問合先】に連絡。

※申請書類の用意に時間を要するため、【登録申請時期】を確認の上、余裕をもって、問い合わせること。

メールに記載する内容
・名前（読み方もフリガナで記載してください）
・研究生の登録申請希望者向け資料を希望していること
・該当する登録申請資格
（登録申請資格（２）（３）の方は国名も記載）
・登録希望年月
・現在住んでいる国と都市（登録申請から登録手続完了まで日本に在留資格を得て居住していることが前提です）
・指導教員の内諾を得たことと、その教員の名前
（教員とやり取りしたメールを転送して連絡してください）

研究生登録申請希望者向け資料を入手後は、その資料に従って、登録申請書類（予備審査含む）を準備し、該当する時期に、予備審査申請や登録申請してください。

【登録申請資格】
研究生として登録を申請できる者は、次のとおりとします。
（１）現代システム科学研究科の教育研究に関連する分野の修業年限４年以上の日本の大学を卒業、または、
　　修業年限２年以上の日本の大学院を修了した者及び国費留学生（台湾を含む）である者
（２）本学において（１）と同等以上の学力があると認めた者
（３）外国において学校教育における１５年以上の課程を修了した者（外国大学等修了者）

※日本語能力の確認を行う登録申請者については、以下のとおりとします。
　ただし、予定指導教員が日本語能力の有無の確認について、必要がないと認める場合は、下記の限りではありません。

登録申請者資格	日本語能力の確認が必要な登録申請者	日本語能力
登録申請資格（１）	①日本国籍を有しない者で、外国人留学生特別選抜制度により入学又は編入した者 ②日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、帰国生徒特別選抜制度により入学又は編入した者	日本語能力試験Ｎ２以上 または、 日本語能力試験Ｎ２以上相当であると指導教員が認める場合
登録申請資格（２）（３）	日本国籍の有無に関わらず、海外に在留し、外国において学校教育課程を修了した者	

【登録申請時期】
登録申請から登録手続完了まで、原則、日本国に住んでいる必要があります。旅行ビザでは登録申請はできません。
ただし、例外として、登録申請者が国際交流協定締結校の所属または出身者で、学長、学部長などの推薦がある場合等において、指導教員が日本国外在住者からの登録申請を認める場合があります。

〔１〕登録申請資格が（１）に該当者
　①４月１日登録希望の方は、登録を希望する年の２月末日までに登録申請をすること。
　②10月１日登録希望の方は、登録を希望する年の７月末日までに登録申請をすること。

〔２〕登録申請資格が（２）、（３）の方
　◎　登録申請資格の予備審査を受ける必要があります。予備審査通過後、登録申請が必要です。
　①４月１日登録希望の方は、登録を希望する年の１月末日までに予備審査申請をすること。
　②10月１日登録希望の方は、登録を希望する年の６月末日までに予備審査申請をすること。

〔３〕登録申請資格が（２）、（３）で、指導教員が登録申請を認めた日本国外在住の登録申請者
　◎　登録申請資格の予備審査を受ける必要があります。予備審査通過後、登録申請が必要です。
　①４月１日登録希望の方は、登録を希望する前年11月末日までに予備審査申請をすること。
　②10月１日登録希望の方は、登録を希望する年の４月末日までに予備審査申請をすること。

★登録申請や予備審査申請には、「研究願（指定様式）」「これまでの研究経過」「今後の研究計画」「卒業（見込）証明書」「日本語能力試験の認定結果及び成績に関する証明書（結果がＮ２以上のもの。）または、指導教員が日本語能力の有無について確認した書類」（日本語能力の確認が必要な登録申請者のみ）等の提出書類に加え、登録申請を行う際に、検定料が必要です。

【各申請締切日の注意事項】
「末日」とある各申請締切日は、原則、日本のカレンダーで各申請締切月の平日（月～金）最終日とします。
（例1：予備審査申請）6月30日が日曜日の場合、金曜日である6月28日を締切日とします。
（例2：登録申請）7月31日が土曜日の場合、金曜日である７月30日を締切日とします。

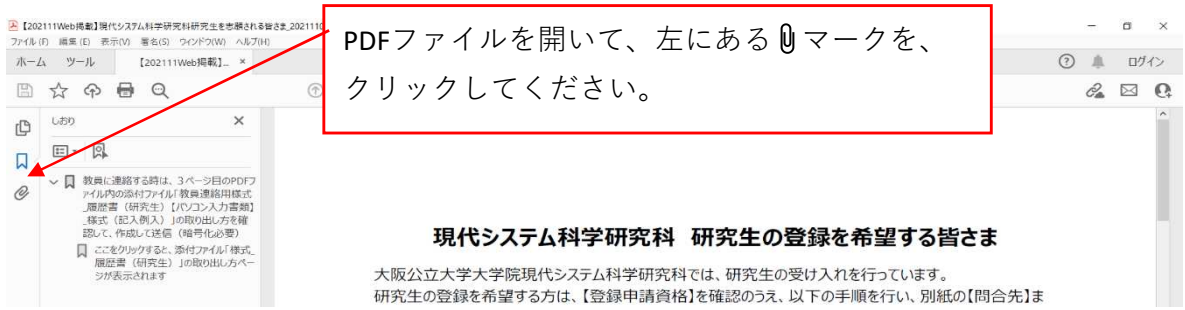
【問合先】大阪公立大学教育推進課教務グループ　現代システム科学研究科教務担当
　　E-mail：gr-sss-gs-info_kyoum[at]omu.ac.jp　［at］の部分を@と差し替えてください。

※お問い合わせの際は、手順にあるメールに記載する内容を全て明記して、ご連絡ください。
※登録申請書類（予備審査含む）・様式の請求は、原則、登録希望時期の各申請締切日当日から起算して５日前まで。
（例1）6月28日（金）が締切日の場合、6月24日（月）までとします。
（例2）7月31日（月）が締切日の場合、7月27日（木）までとします。

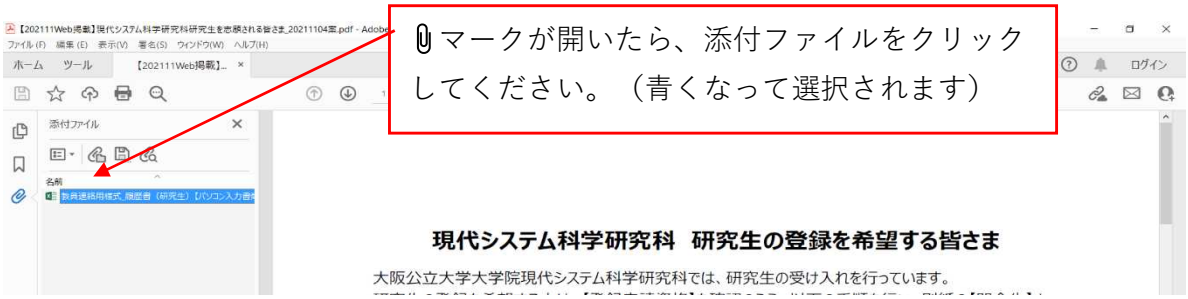
「現代システム科学研究科研究生の登録を希望する皆さま」PDFの中にある添付の「教員連絡用様式_履歴書（研究生）【パソコン入力書類】_様式（記入例入）.xls」ファイルの取り出し方

【留意事項】
本記載は、「Adobe Reader」でPDFファイルの閲覧、印刷等を前提としています。（WindowsまたはMacintosh）。
「Adobe Reader」で閲覧の上、Excelを取りすことが難しい場合は、4ページ目に掲載している履歴書記入例の履歴書項目の内容をExcelやWordにまとめて記載したものを代わりに使用し、暗号化（パスワード等を設定）して送信してください。

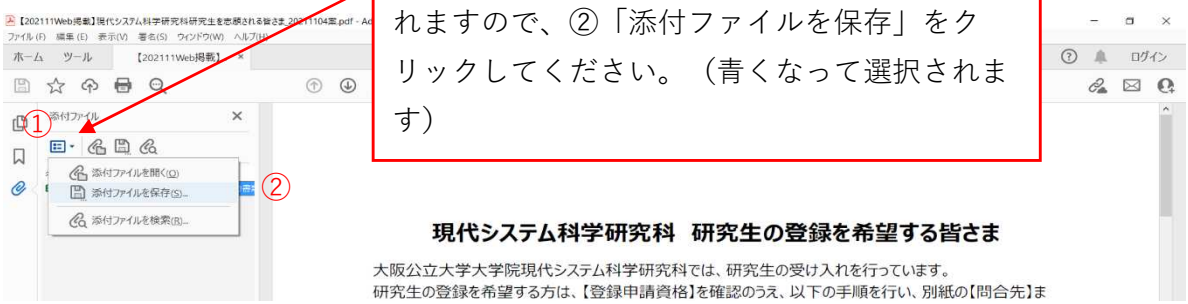
【1】



【2】



【3】



パソコンの任意の場所に、名前を付けて、保存して、履歴書を作成してください。

教員に依頼する時は、この履歴書を活用してください。教員に送信する時は、暗号化（パスワード等を設定して送信）してください。

記入例

履　　歴　　書

2020 年 7 月 XX 日現在

ふりがな　ふだい　はなこ 氏　名 [Family name , Given name(s)] 府大 花子	男・(女)	写　真 (4cm×3cm)
(生年月日) 19xx 年 ○ 月 ○ 日 生(満 ○ 歳)	(国籍) 日本	
ふりがな　おおさかふさかいしなかくがくえんちょう 現 住 所 〒 000－0000 大阪府堺市中区学園町1－1	電 話 (072) 245-xxxx	
ふりがな 連 絡 先 〒 同上(現住所と同じ場合は「同上」で可) (留学生は本国の住所)	電 話 ( )	
メール アドレス xxxxxxxxxx@xxxxxxxx.xx.xx	希望する指導教員 (教員の出願許可出が必要)　○○ ○○先生	
研究生を希望する期間 (最大1年)	20xx年 4 月 1 日 ～ 20xx年 3 月 31 日	

学歴(外国の学校教育で15年以上の課程を修了した方は、小学校入学から記入)

入学、卒業年月 年(西暦)	入学、卒業年月 月	学校名		正規の修業年数
19xx	4	○○市立○○小学校	入学	6 年
20xx	3		卒業	
20xx	4	○○市立○○中学校	入学	3 年
20xx	3		卒業	
20xx	4	○○○立 ○○○高等学校	入学	3 年
20xx	3		卒業	
20xx	4	大阪府立大学○○○学部○○学科	入学	4 年
20xx	3		卒業見込	
				年

年(西暦)	月	職歴・研究歴など(各項目別にまとめて書く)
20xx	4	○○○会社 入社
20xx	3	○○○会社 退職
20xx	4	○○法人 ○○大学 入職(○○学部担当)
年(西暦)	月	免許・資格・賞罰

なければ、「なし」を記入

「別紙に記入」で別添可

なければ、「なし」を記入

「別紙に記入」で別添可